

《第4回飯倉駅前地区まちづくり協議会 議事録》

日付	平成28年8月20日(土)	15:30~16:30	雨	書記	浦田
出席者	委員	井上 峰夫(会長)、野沢 善一郎、村井 康裕(代理:飯島 長男) 鈴木 弘、柴田 実(監事代理)			
		守 正英、加瀬 功一(副会長)、平山 端子(監事)、椎名 英夫、松本 理			
	匝瑳市役所	企画課長 太田 和利、まちづくり戦略室長 林 雅之			
	事務局	江波戸、鈴木(九十九里ホーム) 西方、浦田(ミサワホーム)			
<発言者>	<内容>				
井上会長	開会挨拶				
	<p>本日は第4回のまちづくり協議会ということで、前回に引続きアンケートをどのようにやっていくか、前回の「さんさんフェスタ」のアンケートについての報告、地区調査についての報告等になります。皆様よろしくお願い致します。</p>				
事務局	<p>配布資料：第4回飯倉駅前地区まちづくり協議会</p> <p>1. 住民アンケートについて(報告)</p> <p>・8月27日、28日に飯倉台コミュニティセンターにて P2</p> <p>2. 地区調査について(報告)</p> <p>・環境やマーケットの状況把握、交通量は新千葉駅周辺の国道14号と同程度で多い P3</p> <p>3. さんさんフェスタアンケートについて(報告)</p> <p>・回答数82件、子育て層で働く女性の回答が多数、日常生活に関わる施設希望が多い P4</p> <p>4. 次回について</p> <p>・9月10日午後2時～</p>				
A委員	住民アンケートの実施主体はどこか。対象は各世帯1人なのか。全体で人数はどれくらいいるのか。				
事務局	<p>実施主体は「社会福祉法人九十九里ホーム・飯倉駅前地区まちづくり協議会」</p> <p>対象は多くの方々に書いてもらいたいので1世帯1人に限定しないで多めに配布する。</p> <p>全体人数は把握していない。</p>				
井上会長	回覧板を活用してアンケートを取ろうとしているので、全体人数は把握していない。				
事務局	8月27.28日の説明会で確認する。				
B委員	27.28日に区長を集める主旨は。				
事務局	<p>区長さんと実際に回覧板を回す方々(連絡員等)を呼んで、こういうアンケートをしたいので回覧板に入れて回して欲しい旨、説明をさせていただく。</p>				
B委員	都合がつかずなら、なるべく参加した方がいいかと思っている。つながりがあった方がいいと思う。				

井上会長	是非、都合がつくのであれば（委員の皆様も）参加いただきたい。
A委員	アンケートは今日初めて皆さんに回覧したのか。世代間で意見が違うので、できれば人数配布がいいのでは。 であれば冒頭の世帯構成の内容はかぶるのでいけないのでは。
井上会長	説明会に枚数を多めに準備しておき、各世帯1名でなく1人1枚でも記入可と告知してやっていきたい。
井上会長	地区調査について、もっともだなと思えるところと、こんな見方もあるのかと思うところもあるが、 実際誰の意見なのか。
事務局	事務局及び、調査会社にて作成。地元ではない外の人間がデータを収集しそこから考察している部分もある。 地元の方から見たら違う目線が見えてくると思うので、今後の協議会の中でお話を伺えればと思っている。
A委員	「さんさんフェスタ」のアンケート集計に、希望施設がスーパーや飲食店とあったが駅前利用と関係があるのか。
事務局	希望の施設が駅前にあればもっと利用する人が増えるのではないかと。また人が増えれば商売とも繋がるし、 裏を返せば、希望しているということはその施設が無くて苦労しているのではないかと。
C委員	保育関係、幼稚園含めて施設要望は取っているか。
事務局	今回のアンケートではそこまでの設問はしていない。
A委員	飯倉駅前の開発は先ほど藤澤先生にお話しいただいたようなCCRCを目指しているのか。 最初から都心から人を入れる計画なのか。
事務局	サ高住を建てるという予定もあり、それ以外の施設などで人を呼び込んでサ高住に入っていただく。 そのためにはどんな施設があったら良いか話し合っていたらいい。
A委員	CCRCは色々見ていると、どこも日本では成功していないようだが、そこは分析しているのか。 どんなところが特色になるのか。
事務局	地域の特色は何かなど、この協議会で皆様に案を出していただきながら検討していく。
D委員	住民アンケートについて期待されていることは、いかに住民のニーズを汲み取るかである。 （例えば）自分がこの地区に移住するとしたら、駅前に何が出来るか大変興味がわくので、 地域が良くなるんだという期待感など、夢がないと回収率が下がってしまうのでは。 説明会でどのような説明をするかがポイント。そこで区長さんが期待感を持ってくれないと協力してくれない。 わくわくするようなアンケートに出来ないか。
事務局	説明会の中で、（この計画を区長の皆様にも理解していただくため、）看板にも使っている図を使って、 説明させていただく。

A委員	このアンケートの前文だと、九十九里ホームがアンケートをやるようなので「まちづくり協議会」が実施する旨、修正願いたい。			
事務局	修正する。			
E委員	アンケート説明会は27日、28日の2日間やるのか、1人暮らしの方とか、難しいと読まないのでは。目も不自由な方もいるし、そばにアドバイスをする人がいないと書かないのでは。			
B委員	先日、飯倉団地で買い物についてのアンケートを行った。内容は易しくしたが、それでも相対しながらそばで読んで一緒にやらないとアンケートがとれない。（回答形式だと）回収率が下がるのでは。			
F委員	各区長への連絡は済んでいるのか、また説明会へ来ない方への対応はどのようにするのか。			
井上会長	区長、班長等、回覧板を配る方へ依頼文は送付済み。出欠は取っていないが、来ない方には別途依頼しに行く。			
F委員	時間もないし、問題も多々あると思うがまずやってみるべき。一番の目的は皆様の意見を吸い上げること。その方法としてやっぱりアンケートでこの方法では駄目だと結論がでたら他の方法を考えなければいけない。このままやってみて良いのではと思う。			
事務局	次回は9月10日14時より。 具体的に何をやっていくかそろそろ進めていくタイミングでもあるので、テーマやこの地域の強み、特徴をお時間あるときにお考えいただいて、次回以降、お話を聞かせていただきたい。 アンケート調査の結果等足りなかった資料も次回ご用意させていただく。			
井上会長	本日は普段と違い、（協議会の前に）藤澤先生の講演もあり、かなり長時間になりましたがありがとうございました。ご紹介が後になってしまい申し訳ございませんが、シニアクラブの村井会長がご都合がわるく、飯島副会長が代理でご出席いただいております。よろしくお願い致します。 次回はもう少し突っ込んだお話が出来ればと思います。色々な面でアンケートについてご協力いただきありがとうございます。いいアンケート調査が出来ればと思っております。引続きよろしくお願い致します。 本日は長時間ありがとうございました。			
	以上			
	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>次回</td> <td>9月10日</td> <td>PM 2:00～</td> </tr> </table>	次回	9月10日	PM 2:00～
次回	9月10日	PM 2:00～		